

基地問題等調査特別委員会会議録

招 集

令和2年6月24日（水）午前10時 議場

出席委員（8名）

（委員長）矢 倉 強 （副委員長）門 脇 一 男
安 達 卓 是 遠 藤 通 岡 田 啓 介 岡 村 英 治
田 村 謙 介 前 原 茂

欠席委員（0名）

説明のため出席した者

伊澤副市長

【総合政策部】八幡部長

[地域振興課] 奥田次長兼課長 山内課長補佐兼自治振興担当課長補佐
本干尾担当課長補佐

出席した事務局職員

松下局長 土井次長 瀬尻局長補佐兼庶務担当局長補佐 先灘調整官 田中係長

傍 聴 者

石橋議員 稲田議員 岩崎議員 奥岩議員 尾沢議員 戸田議員 又野議員
渡辺議員
報道機関3社 一般1人

報告案件

- ・美保基地における展示機の追加（F-4EJ）について

~~~~~

### 午前10時00分 開会

○矢倉委員長 ただいまより基地問題等調査特別委員会を開催いたします。本日は当局より1件の報告案件がございます。内容につきましては、美保基地における新たな展示機の追加（F-4EJ）についてであります。当局の説明を求めます。

奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 それでは、美保基地における展示機の追加（F-4EJ）につきまして、美保基地からの報告を御説明申し上げます。お配りしております資料の2ページ目を御覧ください。今回美保基地の広報用展示機としまして、本年令和2年度に用途廃止となり退役します、F-4EJを新たに加えるものがございます。取得時期につきましては、本年9月下旬を予定されておりました、実際の展示の設置のほうは、次年度、3年度以降というふうに伺っております。今回のF-4EJにつきましては、大変人気の高い機種であるということで、美保基地の広報に非常に有用になるというふうに伺っております。今回の展示エリアにつきましては、資料3ページのほうに図面をつけておりますけども、現在、YS-11が展示されておりますエリアのほうに展示されます。今回の機体の搬入につきましては、茨城県百里基地のほうから飛行してまいりまして、搬

入されるということを伺っております。説明は以上でございます。

**○矢倉委員長** 当局の説明は終わりました。委員の皆さんの順次、発言を許します。

安達委員。

**○安達委員** 今回の展示について説明されたんですが、実際、今、日本全国に基地がたくさんあると思うんですが、いろいろ活躍している、それから廃棄になるというか、分かるところで、なかなか分からんかもしれませんが、何基、全国に今、この機材があるんですか。分かりますか。

**○矢倉委員長** 奥田課長。

**○奥田総合政策部次長兼地域振興課長** 今回、令和2年度に退役しますF-4EJにつきましては、9機というふうに伺っております。そのうちの5機がそれぞれ手を挙げられました基地のほうに展示予定というふうに伺っています。

**○矢倉委員長** 安達議員。

**○安達委員** もっとたくさん配備してあるかなと思ったんですが、一桁ですか。

**○矢倉委員長** 八幡部長。

**○八幡総合政策部長** 今、地域振興課長が申しあげましたのは、このたびのF-4EJについて、今年度廃止予定が9機ということで、御質問がありました全国にどのくらいの戦闘機というものがあって、どの程度配備されているかについては、申し訳ございませんけども、承知しておりません。

**○矢倉委員長** 安達議員。

**○安達委員** この9機のうち5機を全国に展示されるということなんですが、ほかの基地、例えば、分かれば、百里なのか、それとも岐阜に展示されるとかということも分かりますか。

**○矢倉委員長** 奥田課長。

**○奥田総合政策部次長兼地域振興課長** 申し訳ございません。美保基地以外に展示配置されます基地につきましては、伺っておりません。

**○矢倉委員長** よろしいですか。それでは前原委員。

**○前原委員** 私ちょっと調べてきたんですが、2018年で、このF-4EJが52機という形で現存という形なんですが、今40機ぐらいじゃないかと言われているみたいで、今回廃棄というか、9機という形の中の1機が来るということは非常に喜ばしいことだなと思っておりますし、非常にコアなファンが多くて、この話を聞いたときに、実は知っている方がいらっしゃるって、いつ来るかという形で、かなりの方が実は見に来られるんじゃないかなと私は思っております。非常に米子の地域振興にとってとてもいいことだと思いますので、ぜひ、米ソの冷戦時代のほんとに日本を守ってきた機種ですので、非常に貴重な機種だと思いますので、丁寧に展示していただければありがたいなと思っております。これは意見ということでよろしく願いいたします。

**○矢倉委員長** ほかにございませんか。よろしいですか。門脇委員。

**○門脇委員** ただいま説明をいろいろ受けましたけども、私のほうも日本の領空を守り続けて、その役割を終えたF-4EJをこの美保基地に広報用展示機として設置されるということは、歴史、あるいは学習、観光、地域振興など、様々な面から考えても非常に価値のあるものだと私は思っております。そこで、説明いただきました3番の展示の趣旨とい

うこの中に、広報用展示機として有効活用し、基地の広報のみならず周辺住民にも愛され、観光スポットになるよう、こういう文面がここにあるわけですけども、これに対する本市の考え方といたしますか、これをどう活用していくとか、そういうことがございましたら、お伺いしたいなと思います。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 今回の展示を、観光スポットのコンテンツとしての活用ということで動いておりますが、これにつきましては、観光部局とも調整を行い、また、関係機関とも調整を行って、実際に展示をされた後の状況とも考えまして、親しまれるようなスポットになるように本市としても調整してまいりたいと思います。

○矢倉委員長 門脇委員。

○門脇委員 そこで、先ほど前原委員からもお話がございましたけども、このF-4EJは非常に世界的にも大変人気がある機種ということで、これが美保基地の内浜産業道路と農免道路が交わるところに展示されると思うんですけども、やはり交通量が非常に増えていく、そうなった場合にどうしても公道に駐車といいますか、止めて、非常に交通の妨げになったりすることも考えられますので、前の議会でも話が出ておりましたけども、駐車スペースといいますか、そういうものをこれからは考えていかなければならないと私は思っておりますので、その辺も含めて、観光の面も含めて、検討していただきたいなと思っておりますので、これは私のほうから要望しておきます。以上です。

○矢倉委員長 ほかにございませんか。岡田委員。

○岡田委員 非常に誉れなことといいますか、こういう機種がこちらの米子に展示されるということは非常にありがたいことだと思いますし、そもそも当メンバーでもあります田村委員のほうはかなり御尽力されたということも聞いておりますし、航空自衛隊、日本にとっても当然大切なものですし、地元にとりましても、美保基地というのは、非常に重要な基地でありますし、我々の誇りでもあるわけですから、その流れの中でこの展示機をきちっと展示をしていくということを、我々が航空自衛隊の良さを知るためにも、さらに実感してもらうためにも、こういうものはきちっと展示をしていく、先ほどありましたように、駐車場の整備とか、もう少し米子市のほうもそれを航空自衛隊のほうに展示をしていただけるということは当然向こうのほうにさせていただくんですけども、米子市のほうにその上に何ができるのかということをもう少し考えてぜひやっていただきたいなという、それこそ、地元と航空自衛隊というのは、親密で相互に有効な関係というのを維持していかなければいけないわけですから、それぞれができることをやっていくということ、この航空機の展示に関しましても、かなり御尽力をいただいた結果で展示ができることになったんだろうと思っておりますので、今、地元自治体もそこあたりをきちっとしんしゃくして、できることは地元のほうでやっていくということをぜひ、私のほうも要望しておきたいと思っております。

○矢倉委員長 はい、よろしいですか。ほかにございませんか。岡村委員。

○岡村委員 まずお伺いしますけども、今日の委員会には航空自衛隊美保基地のほうからは、担当官とか、そういう方はお見えになる予定ではなかったのでしょうか。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 美保基地のほうからは本委員会のほうには、出席

の要請はしておりません。

○矢倉委員長 岡村委員。

○岡村委員 私はぜひ、こういったものを新たに展示するということを決めるに当たっては、決めたことについて、説明するに当たっては、基地のほうからきちっとした説明というか、そういうものがあってしかるべきだというふうに思います。先ほど、9機のうち5機が全国の基地で展示されるというふうな御回答があったんですけども、それじゃどこの基地でどういったところで展示されるのか、そういった基地はこれまでF-4EJというものが配備されていた基地なのか、それとも全く関係がない基地だったのか、そういったことというのは、私はぜひ知りたいと思って今日、出席させてもらったんです。そういったことで、改めて責任を持った説明というものをさせていただくために、そういった機会を設けていただくべきだったというふうに私は感じております。

そこで何点かお伺いしますけども、どういった経過でこういったF-4EJが展示されるようなことになったのかということの説明をまずお願いします。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 今回の展示の取組につきましては、先ほど申し上げましたけども、美保基地が広く美保基地をはじめとします自衛隊の活動への理解を深めていただくための広報活動の一環といたしまして、今回退役しますF-4EJ、当該機を展示するというところで、退役されますものに対して、美保基地のほうに取り組みますということで手を挙げられたというふうに伺っております。

○矢倉委員長 岡村委員。

○岡村委員 退役機があるということでぜひ、美保基地にということで手を挙げられたということなんですけども、一番疑問に感じたのは、今、YS-11とか、C-1とか、というのが展示されているという状況があるんですけども、それはかつてこの基地で配備されていて、就航していて、いろいろ訓練に当たっておられたということがあるからだと思っております。先ほど、田村議員から、平成30年7月定例会で質問されておって、そういったことについて市長が回答されているんですけども、YS-11とC-1、ですけども、それぞれ美保基地の歴史とともに歩んできた機種であるとともに、日本の航空機の歴史の中でも名を残す機種であると思っておるというふうに回答されて、やはり美保基地の中で歴史とともに歩んできた機種であるから展示しているんだということの一つのポイントとして挙げておられるわけです。全くこういった、F-4EJというのは、美保基地でも飛んだこともない、配備されたこともない、そうした全く、いわば関係のない機種を何のために展示するのかということだと思ってしまうんですけども、そこら辺はどういうふうにお考えでしょうか。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 美保基地に配備されていた機種を展示するというところでの御質問ですけども、今現在、10基の展示をされていますが、実際美保基地のほうに配備されていなかった機種も展示されております。

○矢倉委員長 岡村委員。

○岡村委員 それはこういった目的で展示されている。そしてどこに、ここと同じ場所に展示されているというふうに理解していいのでしょうか。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 展示の目的につきましては、先ほど来、申し上げていますように、美保基地の活動の広報活動の一環としてということをございまして、実際に展示されていますのは、美保基地の入り口と申しますか、基地の入り口のところに展示スペースがありますので、そちらのほうに展示されています。

○矢倉委員長 岡村委員。

○岡村委員 確認しますと、場所的にいいますと、この丸印に書いてあるところに展示されるのは、どの機種が展示されるというふうに理解していいのでしょうか。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 図面の丸印、赤丸印のところに現在展示されていますのはYS-11でございます。また、C-1につきましては、現在、塗装の修理を行っておりますが、修理が終わりましたら展示されます。さらに、今回加えまして、F-4EJを展示する予定としております。

○矢倉委員長 岡村委員。

○岡村委員 結局、沿道から比較的目につきやすい場所に展示されるというのは、YS-11とC-1と、そして新たにF-4EJということになる訳で、何かF-4EJというものがその三つの中で見ると異質に感じられるというふうに思うんですけども、まず、美保基地にはジェット戦闘機は配備させないということがうたわれるというふうに言われていますけど、これについて確認したいと思います。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 議員がおっしゃいました美保基地にはジェット戦闘機は配備しないということでございますが、これは昭和47年の防衛庁からの回答の中に、美保飛行場にジェット戦闘機を配置しないという文言がございます。これにつきましては現在もこの認識に変わりはありません。

○矢倉委員長 岡村委員

○岡村委員 防衛庁時代なんですけども、なぜこういったことがうたわれるようになったと理解しておられるのでしょうか。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 このようになった経過でございますけども、これにつきましては、境港市並びに米子市のほうから防衛庁に対して要請を行いまして、県を経由して防衛庁のほうに要請文書を出しています。

○矢倉委員長 岡村委員

○岡村委員 境港市、米子市が要請したということなんですけども、その要請の根拠、理由、背景といったものはどういうふうに理解されておりますでしょうか。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 本市のほうの要請につきましては、民間機との共用空港でもございますので、民間機のほうの安全性も含めまして、この美保基地につきましては、ジェット戦闘機の配備を行わせないということで要請を行っております。

○矢倉委員長 岡村委員

○岡村委員 ジェット戦闘機というところの配備ということについては、1950年代に

あった朝鮮戦争との関係、美保基地との関係、そういったものが背景にあるというふうに私は理解しております。そういったことについて、ジェット戦闘機というものは、美保基地には飛ばさせないという、世論というか、そういった市民感情というのがあって、そういう要請につながったというふうに私は理解しております。そうしたジェット戦闘機の展示をすれば、美保基地のジェット戦闘機基地化につながるのではないかと懸念する向きが出てくるのではないかと私は心配しています。ジェット戦闘機基地化はあり得ないと、また、この展示とジェット戦闘機配備とは無関係だとかこういうふうに言い切れるのでしょうか。どうでしょう。

○矢倉委員長 奥田課長。

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 これまでも何度も申し上げましたように、今回の展示の取組につきましては、あくまでも、美保基地の広報活動の一環ということで、本市のほうも認識をしております。

○矢倉委員長 岡村委員

○岡村委員 最後にしますけども、広報活動の一環だというふうにおっしゃいますけどもですね、誤ったメッセージというものを住民に与えるのではないかと、国民に与えられるのではないかと、美保基地はジェット戦闘機が飛ぶんだというふうなことを、やはり抱かせるといったことについては、やるべきではないというふうに申し上げて質問を終わります。

○矢倉委員長 ほかにございませんか。田村委員。

○田村委員 今回、航空自衛隊美保基地のほうがこのような展示を決定いただいたというのは、まずもって、歓迎、ほんとに喜ばしいことだと思っております。先ほど来、言われておりましたが、大変人気のある機種であります。また、日本の空を守ってきた、また、一回も撃墜をしていないと、領空侵犯をしてくる国に対する矛として、盾として、両方の面をもってこの日本の安全を守ってきた機体であります。ぜひともこれについては推進いただきたいということを思っております。私自身、鳥取県婦人防衛協力会の役員として何度か基地司令のほうにもお願いをしております。昨年9月27日、また、今年1月20日、続けてお願いもさせていただいておりました。このように、手を挙げて5機の配備が決まっていく中で、この米子の地域の地域振興に役に立つと考えられるこの配備については、本市もおいてくれてよかったねではなくて、先ほども両議員のほうからも出ておりましたけれども、いかに地域振興に役に立てるのか、という次のステップに行くんだというふうに考えております。以前私、議会のほうで、あの滑走路延長後に余った県道の残地の有効活用についてお話をさせていただきました。回答はなかなか芳しいものではありませんでしたが、このステージに立って、いよいよ交通事故の防止であるとか、そういう侵入しやすさを図っていくとか、こういったことについて、鳥取県と協議をさらに深化していく、そういう必要があると思っておりますが、本市の考えをお伺いします。

○矢倉委員長 奥田課長

○奥田総合政策部次長兼地域振興課長 議員がおっしゃったように、やはり美保基地の取組につきまして、本市といたしましても、それを一緒になって、きちんとした形でそれが美保基地の広報活動につながるような形、また、さらには、米子市の観光のコンテンツとなり得るような形にするためには、関係機関と十分調整を行っていきたいと思っております。

○矢倉委員長 田村委員。

○**田村委員** よろしくお願ひします。以前、議会で例えば、名称、空の駅などの仮称でしたが、そういった名前をつけて、いわゆる名前をつけると、ただ美保基地の南地区展示場というのは、あくまでも美保基地の名称であります。したがって、このような観光コンテンツの中に入れていくとするならば、この地域として、別にそういった親しみのある名前をつけていくべきだというふうに考えますが、それについての見解を伺います。

○**矢倉委員長** 奥田課長。

○**奥田総合政策部次長兼地域振興課長** 議員おっしゃました、空の駅ですか、そういった名称というものも重要であるというふうに考えますが、現時点では、まずは展示されて、その状況を見ながら本市も一緒になって取り組んでまいりたいと思います。

○**矢倉委員長** 田村委員。

○**田村委員** 最後にいたします。今回のことにつきましては、私も周りの人から、極めて好意的な反応をいただいております。これで米子変わるんじゃないか、米子に見るものがないんじゃないかと、しっかりあるがなど、そういったコアなファンにも打っていただけるコンテンツであるというふうに考えておりますので、今回のことを前向きに取っていただきまして、ぜひとも観光地化、観光振興、地域振興に役立てるように御努力いただきますようお願いをいたします。

○**矢倉委員長** ほかにございませんか。遠藤委員。

○**遠藤委員** 言葉の整理をしておきたいと思うけど、これは今回の展示をするということなんだけど、配置であって配備ではないでしょう。配備なんですか。

○**矢倉委員長** 奥田課長

○**奥田総合政策部次長兼地域振興課長** 配備ではないです。展示としての配置です。

○**遠藤委員** ということですね。配備ではないですね。確認しておきます。もう一つ思うけど、観光スポットでこういうものをやるということの意味は分かりましたけども、問題は観光スポットという中に遊覧飛行ということはないですね。

○**矢倉委員長** 奥田課長。

○**奥田総合政策部次長兼地域振興課長** 美保基地のほうに伺っておりまして、実際に展示する際に、エンジン等のスターターを切断いたしますし、実際飛べない状態になります。実際に当該機、展示機は、飛ぶことができない状態になります。

○**矢倉委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** 専門的なことは分らんけども、ややもすると、観光スポットということ解釈して、展示してある機械だけんたまに年一回くらい空を飛んでもいいがなというようなことだって起こるかもしれんので、聞いとるわけだ。

○**矢倉委員長** 八幡部長。

○**八幡総合政策部長** 先ほど課長が申し上げましたように、美保基地に来た瞬間に飛行機自体を飛べないようにいたしますので、遊覧飛行ということはありません。

○**矢倉委員長** 遠藤委員。

○**遠藤委員** わかったよ。もういいよ。

○**矢倉委員長** いいですか。

〔「はい」と遠藤委員〕

○**矢倉委員長** ほかにございませんか。

ないようですので、以上で基地問題等調査特別委員会を閉会いたします。

**午前 10 時 28 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

基地問題等調査特別委員長 矢 倉 強